

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

(50点)

今は昔、傳大納言といふ人おほしき。名をば道綱となむいひし。家は一条になむありし。その家に世の好き者にて、物をかしくいひて、人わらはする侍ありけり。字をば内藤とぞいひける。

それが、その家にて夜寝たりける程に、烏帽子を鼠のくひて持て行きて、散々にくひ損なひたりければ、取り替への烏帽子もなく、烏帽子もせで、宿直壺屋に袖を被きて籠り居たりければ、我が大納言、これを聞きたまひて、「いとほしき事かな」とて、我が烏帽子を、「これ取らせよ」とて給はせたりければ、内藤、その烏帽子を給はりて、それをして、壺屋より出でて、異侍どもに向かひていひける様、「主達よ、これ見よ。寺冠・社冠の得てせむやは。一の大納言の御旧烏帽子のこそは、給はりてせめ」とて、頭を持ち立てて、したり顔に袖を打ち合はせて居たりけるを見て、人皆わらひけり。

世にははかなき事につきて、かく物をかしくいふ者のあるなりけり。大納言も、これを聞きてわらひたまひけりとなむ、語り伝へたとや。

(今昔物語集)

*おほしき…：いちつしゃった。「おはず」は「あり」の尊敬語。

*字：通称。

*宿直壺屋：宿直のときに泊まる部屋。

*寺冠・社冠：寺社に仕える下人の烏帽子。

※選択式設問については、左記の見本のように、選択肢の誤っていると思う部分に傍線を引いて×をつけたうえで、正しいものを選ぶ。

選択式設問の答え方

傍線を選択肢中に二か所以上引いてもOK

ア 誰よりも早くよいところに到達したいと望むあまり、他人の気持ちを考えられなくなってしまう。

イ 理想を実現する最良の方策を見つけようとするあまり、逆に自分自身を見失ってしまう。

選択肢全体が誤りの場合は、全体に傍線を引くこと

※解答はすべて解答用紙に記入してください。

設問 (1) 問題文の登場人物を、重複なく正しくとらえているものを解答用紙の選択肢から一つ選び、記号に○をつけよ。(10点)

(2) 傍線部「給はりて」の主語を、問題文中から抜き出せ。(10点)

(3) 波線部「人わらはする侍ありけり」を、現代語訳せよ。(20点)

(4) 問題文に書かれている内容の説明として、最も適切なものを解答用紙の選択肢から選び、記号に○をつけよ。(10点)